

# きかわだ STATION

自立と誇りある日本をつくる

高市早苗内閣スタート！

## 内閣府特命担当大臣 就任のご報告など

きかわだひとしが取り組む詳しい政策は下記QRコードから公式HPをご覧ください

自民党埼玉県第三選挙区支部  
(衆議院議員黄川田仁志事務所)

電話 048-962-8005  
FAX 048-961-8905



第106号

『きかわだステーション』  
令和7年12月発行

公式ホームページ [www.kikawadahitoshi.jp](http://www.kikawadahitoshi.jp)



## 高市早苗内閣スタート 内閣府特命担当大臣 就任のご報告など

越谷市内で2つの選挙が行われていたため、しばらく『きかわだステーション』の配布を控えていましたが、その間に大きな変化がありました。**高市早苗総理の誕生**です。

埼玉3区(越谷市と川口市の一部)の皆様には、自民党総裁選の時から、高市早苗候補に温かいご支援を賜りました。誠にありがとうございました。

そして、すでに報道等でご存じの方も多いと思いますが、私、**黄川田仁志は、内閣府特命担当大臣などを拝命**いたしました。大臣としての担務は、**内閣府特命担当大臣として、こども政策、少子化対策、若者活躍、男女共同参画、共生・共助、地方創生、沖縄及び北方対策、アイヌ施策、消費者及び食品安全を担当**しています。加えて、**国務大臣として、女性活躍、共生社会、地域未来戦略も担っています。**

高市総理からは、担務が多い分しっかり取り組むように、また政権の目玉政策である「地域未来戦略」については、担当として力を尽くしてほしいとのご指示を直接いただきました。

大臣就任から1ヵ月が過ぎ、これまで担務について関係府庁から丁寧な説明を受けてきました。➡

私からも現時点での考えや意見を率直に伝えています。また、すでに各分野での現地視察も始まっており、沖縄や北海道、各地の消費者センターや男女共同参画センター、地域未来戦略や地方創生の関連で徳島県なども訪問しました。12月中には、「こども誰でも通園制度」の先行実施自治体の保育施設視察や、孤独・孤立対策に取り組む団体の視察も予定されています。さらに、開会中の臨時国会では、衆参両院議員の質疑に担当大臣として答弁しています。

担務が多いことに一部批判もありますが、私としては全身全霊で取り組むのみです。もちろん、すべての政策に全力で対応していますし、複数の政策を同じ大臣が担当することには大きなメリットがあると確信しています。**裏面に続く**

内閣府の大臣室の1枚



私の担当分野の多くは、国民生活の身近な課題と深く関わっています。横ぐしを通すことで、政策効果を高めつつ、効率的に取り組むことができます。たとえば、こども政策、共生・共助、若者活躍や女性活躍は、子育て支援や孤独・孤立など共通する課題が多く、府庁や部局が連携することで大きな成果が期待できます。

また、こども政策を例にとれば、教育分野は文科省、保育分野は厚労省と、従来は縦割りの弊害を受けやすい領域でした。こども家庭庁の創設により、これまで見過ごされがちだった課題にきめ細かく対応できる体制が整ってきました。ただし、設立からまだ約2年半の組織であり、運営面の課題も感じていますので、改善にも取り組んでいきたいと考えています。

「大臣になると地元の課題には取り組めないのでは？」と言われることもあります。そのようなことは決してありません。たとえば越谷市が進める、プロスポーツを核にした地域活性化は、地方創生や新しい地域未来戦略に直結します。

川口市で課題となっている外国人の交通➡



こども家庭庁「こどもまんなか広場」で、若者活躍に係る政策の説明を担当部局から受けている様子です。こども家庭庁は、こどもたちが来たときに親しみやすい空間です。

ルールの課題は、共生・共助の交通安全対策に関係します。また、両市に共通する子育て支援の課題は、こども家庭庁の所管です。国の支援策を地域に生かしていただけるよう、越谷市並びに川口市とは、これまで以上に意見交換を重ねてまいります。

高市政権としては、国民生活の安定のため、「強い経済」を実現する総合経済対策を進めています。責任ある積極財政の実施など、これまでの発想も躊躇せず見直し、経済成長の成果を広く国民の皆様へ還元していきます。大企業だけでなく、中小企業・小規模事業者、地域、そして、あらゆる世代の皆様に恩恵が届く経済を目指しています。

私自身も、きめ細かな物価高対策を進める「重点支援交付金」の担当大臣です。地域の暮らしを支えていくため、この交付金を含む総合経済対策が一日も早く実行されるよう、引き続き内閣府特命担当大臣として精進してまいります。

内閣府特命担当大臣  
衆議院議員

黄川田仁志



学校施設整備促進に取り組む衆議院議員として片山財務大臣に、越谷市や川口市の学校でも必要な学校施設整備費の予算の増額を求め、予算案に盛り込んでいただきました。

きかわだひとしとは…自民党5期目の衆議院議員。高市早苗内閣の内閣府特命担当大臣就任。埼玉3区選出。元党国防部会長、元衆院外務委員長、元内閣府副大臣、元外務大臣政務官。海洋政策の専門家として、日本の海洋政策をリード。元国連環境計画主任研究員。越谷市いぐつろに妻と娘と在住。特技は剣道、空手、野球、落語。